

感染症が疑われ当院で検査を受け、*Prevotella* (プレボテ ラ)属菌が検出された患者さん・ご家族の皆様へ

【研究課題名】

当院における *Prevotella* (プレボテラ)属菌の薬剤感受性*¹ および耐性遺伝子*² 保有状況

*1 薬剤感受性検査はどの抗生物質が *Prevotella* (プレボテラ)属菌に効果があるか調べる検査のことです。

*2 耐性遺伝子とは抗生物質が効かない原因になり、*Prevotella* (プレボテラ)属菌の遺伝子の中に組み込まれている遺伝子のことです。

【研究の対象】

この研究は以下の方を研究対象としています。

当院に入院されていた患者さんで 2011年3月1日～2022年12月31日の期間に当院で感染症の検査を受け、*Prevotella* (プレボテラ)属菌が検出された方

【研究の目的・方法について】

Prevotella (プレボテラ)属菌は主に口腔、消化管、女性泌尿生殖器の中に常に存在している菌(常在菌)です。本菌は歯性感染症、誤嚥性肺炎、膿瘍、菌血症の原因菌となります。近年、*Prevotella* (プレボテラ)属菌の各種抗菌薬に対する耐性化(抗生物質が効かなくなること)が問題となっています。特に重症な感染症の場合は、いろいろな菌に効果がある抗菌薬の感受性(抗菌薬が効く割合)が低下していることが懸念されています。*Prevotella* (プレボテラ)属菌の抗菌薬の感受性については多くの報告がありますが、耐性の原因となる遺伝子の保有率に関するデータは不足しています。そこで本研究では、*Prevotella* (プレボテラ)属菌の薬剤感受性および耐性遺伝子保有状況について評価し、抗菌薬の適正使用につなげることを目的とします。

研究期間：(医学部長実施許可日)～2025年3月31日

【使用させていただく試料・情報について】

2011年3月1日～2022年12月31日の期間に当院に入院されていた患者さんで、入院中に感染症の検査を受けられ、感染症が疑われ当院で検査を受け、*Prevotella* (プレボテラ)属菌が検出された方の菌株(試料)を本研究へ応用させていただきたいと思っております。また、体のどの部位から菌株が検出されたかの情報をカルテ等より収集させていただきます。

なお、本研究に患者さんの診療記録(情報)を使用させていただきますことにつ

いては、本学医学部倫理委員会において外部委員も交えて厳正に審査・承認され、大分大学医学部長の許可を得て実施しています。また、患者さんの診療情報は、国の定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に従い、特定の個人を識別できないよう加工したうえで管理しますので、患者さんのプライバシーは厳密に守られます。当然のことながら、個人情報保護法などの法律を遵守いたします。

【使用させていただく試料・情報の保存等について】

菌株（試料）の保存は論文発表後5年間、診療情報については論文発表後10年間の保存を基本としており、保存期間終了後は、菌株（試料）は焼却処分し、診療情報については、シュレッダーにて廃棄したり、パソコンなどに保存している電子データは復元できないように完全に削除します。

【外部への試料・情報の提供】

本学で収集した試料・情報を他の機関へ提供することはありません。

【患者さんの費用負担等について】

本研究を実施するに当たって費用負担はありません。また、本研究の成果が将来抗菌薬の適正使用に関連した利益が生まれる可能性があります。万一、利益が生まれた場合、患者さんにはそれを請求することはできません。

【研究資金】

本研究においては、公的な資金である大分大学医学部微生物学講座の基盤研究経費を用いて研究が行われます。

【利益相反（りえきそうはん）について】

この研究は、上記の公的な資金を用いて行われ、特定の企業からの資金は一切使いません。「利益相反」とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭および個人を含みますが、本研究ではこの「利益相反（資金提供者の意向が研究に影響すること）」は発生しません。

【研究の参加等について】

本研究へ診療情報を提供するかしないかは患者さんご自身の自由です。従いまして、本研究に診療情報を使用してほしくない場合は、遠慮なくお知らせ下さい。その場合は、患者さんの診療情報は研究対象から除外いたします。また、ご協力いただけない場合でも、患者さんの不利益になることは一切ありません。なお、これらの研究成果は学術論文として発表することになりますが、発表後に参加拒否を表明された場合、すでに発表した論文を取り下げることがあります。

ん。

患者さんの診療情報を使用してほしくない場合、その他、本研究に関して質問などがありましたら、主治医または以下の照会先・連絡先までお申し出下さい。

【研究組織】

	所属・職名		氏名
研究責任者	大分大学医学部附属病院感染制御部	助教	橋本武博
研究分担者	大分大学医学部医療安全管理医学講座	教授	平松和史
	大分大学医学部微生物学講座	教授	西園晃
	大分大学医学部微生物学講座	助教	君付和範
	大分大学医学部先進医療科学科	講師	八尋隆明
	大分大学医学部微生物学講座	助教	Khan Sakirul

【お問い合わせについて】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住 所：〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘 1-1

電 話：097-586-6164

担当者：大分大学医学部附属病院感染制御部 助教 橋本武博（はしもと たけひろ）